



長崎県立 諫早高等学校

〒854-0014 諫早市東小路町1番地7号

TEL 0957-22-0204 ・ FAX 0957-22-5104

URL (<http://www.news.ed.jp/isahaya-h/>)

■育成したい生徒像・求める生徒像

人間性豊かにして、徳・知・体の調和のとれた社会に有為な逞しい人間

- (1) 多様性を認め、他者との対話や協働により新たな価値を生み出そうとする姿勢を持つ生徒
- (2) 常に問題意識を持って、主体的に社会と関わる生徒
- (3) 思いやりの心を持ち、他者のことを尊重し、かつ他者から学ぼうとする生徒

■学校の特徴

〈校訓〉 自立創造 〈校是〉 文武両道

諫早高校は、併設型中高一貫校です。附属中まで含めると、合計1,188名の生徒が在籍する大規模校です。校訓である「自立創造」のもと、主体性、協働性、チャレンジを行動目標として、大学受験だけにとらわれない様々な学びを行っています。ノーベル化学賞を受賞された下村脩先生をはじめ、科学、文化、スポーツ様々な分野に多くの著名人を輩出している伝統校です。

①高い進学率

諫早高校は大学進学率が非常に高い学校です。その理由は、個々の理解度に応じた様々な講座があり自由に選択できるシステムがあるからです。また、わからないところをいつでも質問できる学習環境もその一因です。さらに、これから求められる新しい学力を育成する学習プログラムも先進的に実践しており、全国から注目されています。

②CDA 学習

CDA 学習とは、Comprehension (理解)、Discovery (発見)、Ambition (志) の頭文字をとったもので、本校独自の言語学習活動であり、多様な見方や考え方、論理的思考力や批判的思考力を育成することができます。本校の教育の根幹であり、近年の進学状況の躍進にもつながっています。また、大学入学後に進学先で活躍する卒業生が増加していることにもつながっています。

③ICT 教育

諫早高校では教育活動に ICT 機器を導入しています。全クラスに電子黒板が設置されています。また、教育支援クラウドサービスやタブレット PC を利用した学習活動も充実しています。



ICT教育 (タブレットの活用)

④グローバル講演会とワールドカフェ

主体的に考え、対話により価値を生み出す生徒を育てるため、従来の進路講演会とは全く異なる視点で設計された講演会を行っています。生徒が企画チームを結成し、講師を自ら選定、交渉し、講師と対話をしながらテーマを設定し企画します。講演後には、企画チームがファシリテーターとなって講師とともにワークショップ (ワールドカフェ) を実施し、対話しながらテーマを深めていきます。全国の高校生や大学生、留学生、企業の方から多くの参加申し込みがある諫早高校を象徴する行事です。

〔設置学科・コース等〕 普通科 (1 学年 7 クラス)

諫早高校に設置されている学科は普通科のみで、充実した学習活動を行うために、教育課程を工夫しています。1 年次は共通の教科・科目を学習し、2 年次からは、生徒の進路希望に応じて文系・理系に分かれます。1 年次の総合的な探究の時間は、授業の中に入り込み、各教科で生徒の能動的な活動を取り入れたアクティブラーニングを実践しています。また、数学、理科 (物理)、英語で、授業を習熟度別に分け、きめ細かな学習指導を行っています。

■充実の学校生活

[主な学校行事]

4月：新入生宿泊研修（高1：2泊3日）
5月：中間考査 PTA総会 新体カテスト
6月：県高総体 グローバル講演会
7月：期末考査 クラスマッチ（2日）
9月：体育大会 文化祭 中間考査
10月：芸術鑑賞会
11月：県高総体（駅伝） 期末考査
12月：修学旅行（高2：3泊4日）
1月：センター試験（高3）
2月：マラソン大会 学年末考査
3月：卒業式 クラスマッチ（1日）
文化部合同祭 グローバル講演会
海外研修（高1希望者） 医師志望者離島インターンシップ



グローバル講演会



体育大会



文化祭



海外研修（カナダ）

体育大会、文化祭、クラスマッチ等の学校行事は生徒会を中心に運営しています。芸術鑑賞会や文化部合同祭は諫早文化会館で行います。

[部活動紹介]

部活動には全校生徒の9割以上が入部しています。体育部は、駅伝競技で、毎年全国大会に出場しています。最近、陸上短距離やフェンシングなども九州大会に出場し、頑張っています。その他、バレー部や野球部も安定して実績を残しています。



全国高等学校駅伝競技大会

(体育部：17部)

陸上・野球・ソフトテニス・テニス・バレーボール・バスケットボール・卓球・剣道・柔道・弓道・バドミントン・ラグビー・フェンシング・サッカー・ソフトボール・応援・水泳同好会

文化部では、放送部、文学部、科学部などが九州大会へ出場しています。県で唯一のギターマンドリン部を含む15の部が活動しています。

(文化部：15部)

写真・茶道・美術・吹奏楽・科学・パソコン・英語・ギターマンドリン・文学・放送・新聞・コーラス・図書・書道・演劇同好会

■卒業生の進路（令和2年3月卒業生）

生徒のほとんどが大学への進学を希望しており、毎年7割を超える生徒が国公立大学へ進学します。旧帝大および医学部医学科の合格者数も増加し、難関大指導も充実してきています。

東京大(3)、京都大(2)、大阪大(4)、東北大(1)、名古屋大(2)、北海道大(1)、九州大(25)、一橋大(2)、神戸大(3)、千葉大(1)、広島大(11)、岡山大(2)、熊本大(20)、九州工業大(6)、福岡教育大(2)、長崎大(62)、長崎県立大(23)、国立大医学部医学科(6)
早稲田大(2)、慶應義塾大(1)、東京理科大(1)、明治大(2)、青山学院大(1)、中央大(3)、法政大(2)、関西大(1)、関西学院大(4)、同志社大(4)、立命館大(9)、福岡大(18)、西南学院大(7)、私立医学部医学科(4)



長崎県立 西陵高等学校

〒859-0401 諫早市多良見町化屋 1387 番地 2

TEL 0957-43-4154 ・ FAX 0957-43-4130

URL (<http://www.news.ed.jp/seiryo-h/>)

■育成したい生徒像・求める生徒像

- 真の文武両道を目指し、学習・部活動・学校行事に懸命に取り組む生徒。
- 将来なりたい自分を明確に描くことができ、実現に向けて努力を継続できる生徒。
- 広い知識と教養を持ち、寛容で他人の思いを共有でき、心身ともに健やかな生徒。
- 自立心があり、主権者・成人としての自覚と責任感を持てるようになる生徒。



スラックスなど女子制服のさまざまな組み合わせ
(衣替えの時期がなく、気候に応じて自由に選択できます)

■学校の特徴

[本校の魅力、本校ならではの特色]

創立以来「生徒一人一人を大切にし、個性を最大限に伸ばす」を教育目標に掲げ、求める生徒像のような人材の育成を目指しています。

生徒の夢の実現に向け、一人一人を大切にしたい思いから、本校では充実したサポート体制を作っています。

2学期制と進学重視型単位制という特色を生かし、2・3年次の選択授業などを実施しています。また、1・2年次は二人担任制を採用し、きめ細かい指導を行っています。



授業風景

[設置学科・コース等] 普通科 (1 学年 6 クラス)

【普通科】

少人数・習熟度別授業を充実させ、一人一人の進路や学習状況に応じたきめ細かな指導を行います。また、多様な入試科目に対応するために、教科・科目の選択幅を広く作り、進路目標達成のための学力向上を図ります。例えば、体育・芸術系への進学希望者にも対応できるよう、実技系の選択科目を2年次から設定しています。同じ目標を持つ仲間とともに切磋琢磨し、国公立大学や難関私立大学に“合格する力”を育成します。

■充実の学校生活

[学校行事]

基本的な生活習慣の確立を目的とした予定表付きの手帳である「西陵 milestone」や、3年間の高校生活の手引きとなる「西陵コンパス」などを活用することで自己管理能力を育成し、「学習に軸を置いた部活動との両立」と「人間力の向上」



西陵高校ホームページQRコード
(学校行事の様子などを掲載しています)

を目指しています。

生徒会を中心に、生徒自らの手で創り上げていく体育祭や文化祭はもちろん、「新入生歓迎行事」や「センター試験激励会」、「卒業生を送る会」などの行事に燃えるのも西陵生の特色です。



体育祭

[部活動紹介]

部活動は全部で運動部が14部、文化部が11部あります。令和元年度は県高総体団体で剣道部男子・カヌー一部女子が優勝、カヌー一部男子が準優勝、個人では剣道部女子・ソフトテニス男子・カヌー男子・カヌー女子で優勝し上位大会に出場するなどの好成績を収めました。

文化部の活動も盛んで、吹奏楽部は県吹奏楽コンクールで14年連続金賞、九州マーチングコンテストでは8年連続金賞、全国高等学校総合文化祭では全国1位相当の講評者特別賞を受賞しています。また、新聞部は全国高校新聞コンクール優秀賞、全国高校生新聞社賞団体受賞、全国総文祭新聞部門優良賞などを受賞しています。

西陵高校では勉強に打ち込みながら、部活動や行事に積極的に取り組むことができ、活気ある充実した高校生活を送ることができます。



カヌー一部 (県高等学校総合体育大会)



吹奏楽部 (全国高等学校総合文化祭)

■卒業生の進路

○国公立大学

長崎大、長崎県立大、九州工業大、佐賀大、熊本大、鹿児島大、琉球大、広島大、北見工大、大阪教育大、愛媛大、高知大、山形大、北九州市立大、福岡県立大、新見公立大、広島市立大、山口東京理科大、高知工科大、下関市立大 など

○私立大学

活水女子大、長崎純心大、長崎総合科学大、長崎国際大、長崎外国語大、長崎ウエスレヤン大、西南学院大、中村学園大、福岡大、久留米大、福岡工大、崇城大、熊本保健科学大、九州看護福祉大、西九州大、岡山理科大、立命館大、近畿大、宇部フロンティア大、東海大、東京農大、東京工科大 など

○看護医療系専修学校

嬉野医療センター附属看護、長崎市医師会看護、佐世保市医師会看護、島原市医師会看護、宗像看護、長崎リハビリ、岡山労災看護 など

○就職

チョープロ(株)、刑務官、諫早市役所



長崎県立 諫早東高等学校

〒854-0205 諫早市森山町杉谷 317 番地
TEL 0957-36-1010, 1070 ・ FAX 0957-36-1011
URL (<http://isahayahigashi.net/>)

■育成したい生徒像・求める生徒像

- 自己肯定感を持てる生徒。
- 基本的な生活習慣が身に付いている生徒。
- 礼儀正しく、高いコミュニケーション力を持ち、地域の発展に寄与する生徒。
- 学習意欲が旺盛で、部活動や生徒会活動、ボランティア活動に積極的に取り組む生徒。

■学校の特徴

[本校の魅力、本校ならではの特色]

校訓は「自主自律」。今年創立 38 年目です。

創立時から毎年学校テーマを掲げ、テーマに基づき、個に応じたきめ細かで親身な指導を行い、厳しい中にも心のふれあいのある環境で、規範意識を「育む」、学力を「付ける」教育を行っています。また、道徳教育に力を入れ、他を思いやる心、感謝の心を育てる教育を行っています。

本年度のテーマは『信頼』。

「感謝の気持ちを忘れず、真心をこめて、信頼へとつなぐ」をサブテーマとしています。

キャリア教育、ふるさと教育を充実し、将来を見据えた学習や探究活動を実施しています。

[設置学科・コース等] 普通科 (1 年生 2 クラス、2・3 年生 3 クラス)

【普通科】

1 年次は二人担任制、2・3 年次では 2 クラス定員を 3 クラスに分ける少人数の習熟度別編制できめ細かい指導を行います。

教科の授業とは別に「学びなおし」を時間割に取り入れ、基礎学力の定着を図ります。そして、基礎基本を大切にした授業を行い、個々の学力の向上を目指します。

また、進学や公務員・就職などの多様な進路希望が実現できるよう、一人一人の個性や能力、適性あるいは進路に応じて科目を選んで学べる選択科目の充実も特色としています。



校舎外観



ビジネス基礎 (選択科目)



ICT を活用した授業風景

■充実の学校生活

〔学校行事〕

- 4月 始業式 入学式
新入生研修「新風」
新入生歓迎遠足
- 5月 中間考査 PTA 総会 生徒総会 交通講話
- 6月 高総体 期末考査
- 7月 球技大会 三者面談
- 8月 夏のオープンスクール 学習会
平和を考える日
- 9月 体育祭
- 10月 中間考査 秋のオープンスクール 人生の達人セミナー
- 11月 文化祭 人権教育
- 12月 期末考査 インターンシップ（2年生）
避難訓練 学習会
- 1月 初釜 カルタ大会 修学旅行（2年生）
学年末考査（3年生）
- 2月 耐寒強歩大会 学年末考査（1・2年生）
- 3月 卒業式 球技大会



新入生研修「新風」
今年はマスク作りも行いました



本校の新春恒例行事 初釜

ボランティア活動が盛んで、部活動ごとに老人ホーム訪問などを行っています。

〔部活動紹介〕

- 7の体育部・・・アーチェリー、ソフトテニス（男）、ソフトテニス（女）
バレーボール（女）、野球、陸上、バドミントン（女）
 - 5の文化部・・・茶道、吹奏楽、美術、放送、図書
 - 2の同好会・・・文芸同好会、パソコン同好会
- があります。
- アーチェリー部の上位大会出場や、放送部のNHK杯全国高校放送コンテスト出場など、部活動も盛んです

■卒業生の進路（令和2年3月卒業生）

国公立大学	2名
私立大学	5名
短期大学	5名
高等看護専門学校	8名
准看護学校、医療系専門学校	6名
一般専門学校	16名
一般就職	15名
公務員	3名

本校には学校キャラクター「東葉（あずは）ちゃん」がいます。2014年に当時の在校生がデザイン・命名し、文化祭でデビューしました。学校行事の際、リアル東葉ちゃんが登場します。



緑
学校周辺の自然
たすき
あいさつ日本一
を目指す学校

手足を合わせると学校への愛情を示すハートマークが表れます。



長崎県立 大村高等学校

〒856-0835 大村市久原1丁目591番地

TEL 0957-52-2660・FAX 0957-52-6115

URL (<http://www.news.ed.jp/omura-h/>)

■育成したい生徒像・求める生徒像

○自ら気付き考える力と解決のための実践力を育て、地域や社会のリーダーとしての責任を果たす生徒を育成します。特に数理探究科では理数分野で社会に貢献する生徒、家政科では家政科での学びを生かした社会貢献のできる生徒を育成したいと考えています。

○求める生徒は、心身ともに健康で、他者を思いやる気持ちにあふれ、学業にも部活動にも精一杯取り組もうという意欲を持つ人物です。

■学校の特徴

今年度136年目を迎えた県下屈指の伝統校です。一昨年度(平成30年度)からはSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けています。基礎的な学力の養成だけではなく、これからの時代に求められる「自ら気付き考える力と解決のための実践力」を体験的・教科横断的な学びを通して育てる学習内容をもつことが最大の特徴です。

大村藩の藩校「五教館」の時代から有為の人材を数多く輩出し、豊かな歴史と伝統、穏やかな自然に恵まれた中で育まれた生徒の気質は、穏やかでおおらかです。

恵まれた明るい教育環境の中で、校是「両道不岐」を体現し、目標とする進路を達成できる学校であり、入学から卒業までの成績(学力)の伸びは、県下トップレベルです。

〔設置学科〕

【普通科】(6学級)～国公立大学を中心に、様々な上級学校への進学に対応～

総合的な学力の育成を目指してバランスよく教科・科目を配置し、多様な進路実現を目指す教育課程です。2年次からは文系と理系にコースを分けて勉強します。全学年、進路希望と学力に応じたきめ細かな指導を行っています。

【数理探究科】(1学級)～理数系の関心と能力を伸ばし、国際性を身に付ける～

理科・数学に重点を置いた教育課程です。2年次からは英語・数学の少人数指導や医療系と理工系のコースに分かれた二人担任制などきめ細かな指導を行います。大学や校外の研究施設・医療機関等に出向いての体験的な学習、大学の先生を学校に招いての専門的な講義、自ら設定した課題に挑む課題研究など、恵まれた学習環境の中で、理科・数学の力を深められます。アメリカのグリーンバレー高校での授業参加や課題研究の英語発表など現地の高校生との交流をメインとした海外研修にも参加できます。



数理探究科 アメリカ海外研修

【家政科】(1学級)～豊かな体験的学習、4年制大学にも進学～

被服や食物、保育や家庭看護、福祉などに関する専門科目を学ぶことができます。また、保育園や社会福祉施設等、校外での実習や、毎年好評をいただいている長崎空港でのエアポートファッションショー、外部の専門家を講師に招いての授業等、体験的な学習も充実しています。進路は、ほぼ全員が大学・短大等の上級学校に進学しています。各種資格取得のための指導にも力を入れており、家庭科技術検定3種目1級(三冠王)の取得数・率ともに九州一で、全国でも一・二を争っています。



五教祭(文化祭)でのファッションショー

■充実の学校生活

〔学校行事〕～自主性・母校愛・郷土愛を育む～

五教祭（文化祭）、体育祭、球技大会など本校ならではの行事が数多くあり、全校生徒が意欲的に参加し、創造的で楽しい高校生活を送っています。

〔部活動〕部活動にはほぼ全員が参加し、多くの部で九州・全国レベルの活躍をしています。

《体育部》主な結果

①令和元年度県高校総体成績

【団体】ソフトテニス女子：優勝（5年連続6回目）
漕艇部男女ともに総合優勝（20回目・26回目）
剣道女子：準優勝（九州大会出場）
テニス男女ともにベスト4（3位）

バドミントン男子：ベスト4（3位） 山岳女子：2位

【個人】漕艇部男子：クォドルプル優勝、シングルスカル第2位、ダブルスカル第3位
漕艇部女子：クォドルプル優勝、ダブルスカル優勝、シングルスカル第2位、
ソフトテニス部女子：優勝、準優勝、第3位 テニス男子：準優勝

②令和元年度全九州高等学校体育大会

漕艇部女子：クォドルプル優勝

③令和元年度全国高等学校総合体育大会（南部九州総体）

漕艇部女子：クォドルプル 全国第5位

④令和元年度国民体育大会

漕艇部女子：少年女子クォドルプル 全国第5位

剣道部女子：少年女子の部団体第2位の県選抜メンバー

⑤第90回選抜高等学校野球大会 野球部：21世紀枠長崎県代表校推薦

《文化部》主な結果

吹奏楽 県吹奏楽コンクール：金賞

県アンサンブルコンテスト クラリネット四重奏 金賞

美術部 県高校総合文化祭美術部門 優秀賞 3名 ※

放送部 九州高校放送コンテスト（九州大会）アナウンス部門優勝・優良賞1名

県高総文祭放送部門 アナウンス部門優秀賞2名※・朗読部門優秀賞1名

NHK杯全国放送コンテスト（全国大会）アナウンス部門 優秀（全国3位）

全国高等学校総合文化祭（佐賀総文）放送部門アナウンス 優秀賞（最高賞）

文芸部 県高校総合文化祭文芸コンクール 部誌・詩・俳句部門 最優秀賞※

※美術部・放送部・文芸部は令和2年度全国高総文祭（高知大会）出場推薦

《その他》

第6回豆乳レシピ甲子園（全国大会）最優秀賞（全国1位）

たまごニコニコ料理甲子園（全国大会）グランプリ（全国1位）



五教祭（文化祭）の一場面（書道部）



生徒たちで創りあげる学校行事（体育祭）

■卒業生の進路実績

令和2年3月卒業生の入試結果（ ）内の数は過年度生の数

九州大2 大阪大1 筑波大1 千葉大1 岡山大2 広島大3 熊本大12 佐賀大6

長崎大29(1)〔うち医学部医学科1名〕九州工業大4 大分大3(1) 宮崎大4

鹿児島大4 琉球大4(2) 山口大4 長崎県立大21 など

国公立大計 129(4)名

明治大2 立命館大1 関西学院大2 西南学院大(2) 福岡大6(4)

活水女子大43 長崎純心大43 など

私立大合計 214(14)名



長崎県立 猶興館高等学校

〒859-5121 平戸市岩の上町 1443 番地
TEL 0950-22-2064 ・ FAX 0950-22-3118
URL (<http://www.news.ed.jp/yukoukan-h/>)

猶興精神
未来につなぐ誇りと伝統

■育成したい生徒像・求める生徒像

- 自立・自発の精神で、文武両道を目指し努力する生徒
- 高い社会力・学力・体力を身に付け、将来に向け志高く努力する生徒
- 母校を愛し、郷土を愛し、地域社会、国際社会に貢献できる生徒

■学校の特徴

本校は創立 140 年目を迎える、長崎県内で最も歴史ある県立学校です。「猶興（ゆうこう）」という学校名は、中国の思想家である孟子の言葉に由来します。これは「優れた人物は、指導者がいなくても自分で道を切り開く」という「自立自発」の精神を表した言葉です。猶興館の生徒は、この自立自発の精神を大切にしながら、毎日の学校生活を送っています。



☆正門(猶興門)

〔設置学科・コース等〕 普通科(各学年 3 クラス)、理数科 (各学年 1 クラス)



☆3 年生夏の学習合宿(学力を高め合います)

【普通科】

- 2 年生→文系または理系を選択します。
- 3 年生→進路別にコースを選択します。

☆文 I →文系 4 年制大学志望

☆文 II →短大・専門学校・公務員等志望

☆理系→理系 4 年制大学・医療系専門学校

普通科は、進路に応じてコースを選択できます。文系は国語・地歴・英語の授業時数が多く、理系は理科・数学の授業時数が多くなっています。いずれのコースも学力向上に重点に置いていて、多岐にわたる進路志望に対応できるのが特徴です。

【理数科】

理科や数学を重点的に学ぶ学科で、長崎県北部では猶興館だけに設置されています。複数の大学の研究施設を訪問し、最先端の研究を体験する機会にも恵まれています。また、2 年生になると、関心のあるテーマの探究活動に取り組み、課題を発見し、解決する力が身に付くなど理数系に興味があれば専門性を深めることができるので楽しく学習できるのが最大の特徴です。また、専門の講師による自然体験学習(干潟や山野の動植物観察)も実施し、自らの五感を磨きながら、自己の能力を高めることができます。



☆理数科1年
(平戸の自然豊かな若宮浦で観察会を体験)

■充実の学校生活

〔学校行事〕主に生徒の活動に関するもの

- 4月 入学式 歓迎式 歓迎遠足（川内峠）
1年宿泊研修（2泊3日）
- 5月 中間考査 生徒総会
理数科校内課題研究発表会
- 6月 高総体壮行式 高総体 生徒会選挙
- 7月 期末考査 クラスマッチ 合唱コンクール
3年学習合宿 1,2年学習会
- 8月 平和学習
- 9月 猶興祭 140周年記念体育祭
140周年記念文化祭
- 10月 中間考査
- 11月 140周年記念式典（11月1日）
人権同和学習 文化芸術鑑賞会
- 12月 期末考査 2年修学旅行
（令和元年度：沖縄）
- 1月 大学入試共通テスト
- 2月 競歩大会 学年末考査
- 3月 卒業式 クラスマッチ
普通科ふるさと課題研究校内発表会



★歓迎遠足（1年生連凧上げ）



★文化祭（ダンス部）

様々な進路や生徒会行事を通じて、学力の向上と高校生活のかけがえのない思い出を紡いでいきます。

〔部活動紹介〕

★運動部：野球、サッカー、卓球男女
バスケットボール男女、バレーボール女
バドミントン女、ソフトテニス男女
陸上競技、弓道、空手道、剣道、柔道、相撲

★文化部：文芸、写真報道、吹奏楽、美術
自然科学、生活科学、茶道、ダンス
以上 21 団体があり、猶興館の生徒は、放課後の生活も充実しています。



★高総体を前にして

■卒業生の進路

令和2年3月卒業生の進路先（主な進路先と合格者延べ人数）

公立大	長崎大、熊本大、九州工業大、佐賀大、長崎県立大 北九州市立大、山口県立大、尾道市立大、新見公立大 など	計 14 名
私立大	活水女子大、長崎純心大、長崎国際大、福岡大、西南学院大 中村学園大、久留米大、九州産業大、福岡工業大 など	計 76 名
短大	中村学園短大、香蘭女子短大、佐賀女子短大	計 5 名
専門学校	佐世保市看、佐世保高技専 など	計 33 名
就職	平戸市役所、佐世保市消防 など	計 9 名



長崎県立 松浦高等学校

〒859-4501 松浦市志佐町浦免 738 番地 1 号
TEL 0956-72-0141 ・ FAX 0956-72-2896
URL (<http://www.news.ed.jp/matsuura-h/>)



マスコットキャラクター
「まつドリー」

■育成したい生徒像・求める生徒像

[育成したい生徒像]

- ① 自分の将来の夢や目標を持ち、その実現に向けて努力を続ける人物
- ② 責任感があり、思いやりや感謝の気持ちを表すことのできる、品性を備えた人物
- ③ ふるさとを大切に思い、その発展に貢献しようとする意欲を持つ人物

[求める生徒像]

- ① 自分の長所を伸ばしたい、将来の夢や目標を明確にしたいと考えている生徒
- ② 学習や部活動、学校行事等に積極的に取り組む意欲のある生徒
- ③ 周囲のことを考えて発言・行動し、感謝の気持ちを伝えようと努めている生徒
- ④ ふるさどについて調べ、考え、発表する学習を深めていきたいと考える生徒

■学校の特徴

[令和2年度のキャッチフレーズ]

松高アイデンティティ ～支えあい、伸ばしあう ふるさと松浦とともにある^{まなびや}学舎～

[四つの特色]

特色1 多様な進路希望に対応した学科の設定

【普通科】 (1 学年 2 クラス)

1 年次は習熟度に応じてクラスを編制し、基礎学力の充実を図ります。また、2 年次からは理系・文系に分かれて授業を行い、大学入学共通テストを利用した 4 年制大学や短大・専門学校などの進学希望や公務員希望に対応します。

【商業科】 (1 学年 1 クラス)

「目指せ！即戦力」のスローガンのもと、1 年次から商業に関する専門科目を学習し、各種検定の資格取得に力を入れています。また、民間講師招聘事業など、地域に密着した様々な教育活動を行います。経済系の国公立大学にも進学しています。



商業科の授業の様子

特色2 個に応じた、「わかる」「できる」授業

それぞれの学力に応じた少人数指導により、「わかる」「できる」授業を進めています。生徒一人一人が支え合い、伸ばしあう授業を大切にしています。

特色3 松浦市による就学支援と協働教育活動「まつナビ」の実施



「まつナビ」議会発表の様子

松浦市より補習費・模試代・検定料の補助をはじめ、様々な就学支援が行われています。平成 29 年度からは 2 年生による、松浦市と連携して地域の課題を班ごとに調査・研究し、その解決法を考え、市議会で提言を発表する「まつナビ」という協働教育活動を行っています(本年度から令和 4 年度まで文部科学省の研究指定を受け、1・3 年生も含めた 3 年間の取組となりました)。

特色4 「生徒が主役」の学校行事

生徒会活動が盛んで、生徒が中心となり様々な行事を企画・運営しています。「生徒が主役」を実感できます。

■充実の学校生活

[学校行事]

- 4月 入学式 新入生研修 歓迎遠足
- 5月 第1回定期考査 生徒総会
- 6月 県高総体 生徒会役員選挙 第3回定期考査
- 7月 三者面談 夏季学習会 学習合宿
- 8月 オープンスクール 平和学習
- 9月 松鵬祭(体育祭・文化祭)
- 10月 第3回定期考査 校内球技大会 生徒総会
- 11月 県高総文祭 校内マラソン大会 第4回定期考査
- 12月 修学旅行 まつナビ発表会
- 1月 大学入試共通テスト 第5回定期考査(3年)
- 2月 第5回定期考査(1・2年) カタリバ
- 3月 卒業式 文化部芸術祭 校内球技大会



松鵬祭(体育祭)の様子



松鵬祭(文化祭)の様子

[部活動紹介]

◇運動部：陸上競技部、なぎなた部、バレーボール部(女)、バスケットボール部(男・女)
ソフトテニス部(男・女)、卓球部、剣道同好会

◇文化部：吹奏楽部、放送部、美術部、茶道・華道部、商業クラブ

《主な実績など》

体育部では、県高総体駅伝競技で優勝し、2年連続で全国大会に出場(通算3回目)した陸上競技部、全国高校総合体育大会(インターハイ)で3位入賞を果たしたなぎなた部をはじめ、多くの部が県内の各大会において優れた成績を収めています。

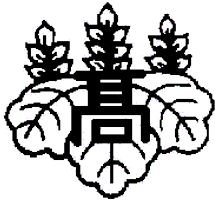


インターハイ3位入賞のなぎなた部

文化部では、NHK杯全国高校放送コンテスト県大会で毎年上位に入賞し、10年連続で全国大会に出場した放送部、県高校ワープロ競技大会(技能の部)団体2位に入り、九州大会に出場した商業クラブを中心に、各部とも活発に活動しています。

■卒業生の進路 (令和2年3月卒業生の主な合格先と延べ人数)

種別	人数	主な合格先
国公立大学	14	広島大学、長崎大学、佐賀大学、長崎県立大学
私立大学	17	中央大学、駒澤大学、久留米大学、筑紫女学園大学
短期大学	3	長崎短期大学、福岡女学院短期大学部
専門学校	38	佐世保市立看護専門学校、佐世保高等技術専門学校
就職・公務員	43	十八銀行、日本郵便、マツダ、松浦市役所



長崎県立 対馬高等学校

〒817-0016 長崎県対馬市厳原町東里 120 番地

TEL 0920-52-1114 ・ FAX 0920-52-0638

URL (<https://tsushima-h.jp/>)

■育成したい生徒像・求める生徒像

下記 (1) ~ (5) の本校教育方針を理解し、自らを高めていける生徒。

- (1) 礼節を重んじ、誠実で品位のある生徒を育成する。
- (2) 進取の気性を養い、心身の逞しさと正しい判断力を育む。
- (3) 真理を求め、学力の向上に精進する態度を育てる。
- (4) 豊かな情操を養い、奉仕する心と人権尊重の精神を育む。
- (5) 国際感覚を身に付け、他と協調していく態度を育てる。

■学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

本校は創立 115 年の長い歴史を持つ県下屈指の伝統校です。卒業生は 2 万 4 千人を超え、島内外を問わず社会の第一線で活躍しています。「至誠剛健」を校訓に掲げ、学習と部活動の両立に励み、毎年好成績を残しています。また、地域に貢献する生徒会活動や、韓国に近い対馬の立地を生かし、韓国の高校生との国際交流を積極的に行うなど、魅力ある学校づくりに取り組み、平成 27 年に長崎県内で初めてのユネスコスクールに認定されました。



〔設置学科〕 普通科・商業科・国際文化交流科

【普通科】

1 年次は習熟度別に学級編制を行い基礎学力の充実を図り、2 年次から生徒の進路希望に応じて、理系・文系・文理・総合の 4 コースに分かれます。理系・文系・文理コースは国公立大学をはじめとする上級学校への進学に対応し、総合コースは一般就職や公務員希望者を対象とします。

【商業科】

『情報処理』や『簿記』に代表されるような商業科目を中心に勉強します。商業に関する知識や技術を習得でき、社会に出てから必要となるマナーやビジネスの知識を身に付けることができます。加えて、ビジネスに関する様々な検定試験に挑戦できるので、簿記検定や情報処理検定など多くの資格を取得することができます。

卒業後は、知識や技能を生かして様々な企業で活躍する人がいる一方で、知識をさらに深めるために大学や専門学校へ進学し、自分の可能性を広げようとする人も増えています。

【国際文化交流科】

国際文化交流コース設置から 17 年が経過し、現在、卒業生は国内外で活躍をしています。平成 31 年度、これまでのコースの特徴を引き継ぎ、発展させた国際文化交流科を新たに設置しました。日常的な韓国語の「読む・書く・話す・聞く」力を身に付けるために、2 名の韓国人の常勤講師がきめ細かに指導を行います。また年 5 回程度、専門家による韓国に関する講義もあります。さらに、韓国の高校生との交流や、韓国での短期留学（ホームステイや大学での語学研修など）を通して、語学力と国際的な感覚を養います。

■充実の学校生活

〔学校行事〕

- 4月 入学式・歓迎遠足
- 5月 定期考査・PTA 総会
- 6月 県高総体・定期考査
- 7月 三者面談・球技大会・夏季補習
韓国語学研修（国際文化交流科）
7月下旬～8月上旬
- 8月 平和学習・学習合宿（3年）
- 9月 校内実力テスト・体育大会
定期考査
- 10月 文化祭
- 11月 定期考査
- 12月 創立記念日・修学旅行・三者面談
冬季補習
- 1月 校内実力テスト・持久走大会
定期考査（3年）
- 2月 定期考査（1・2年）
- 3月 卒業式・学年レクリエーション
終業式



授業風景



体育祭の様子

〔部活動紹介〕

12の運動部と10の文化部が日々の練習や活動に励んでいます。運動部では、陸上部の長崎県高校総合体育大会での個人戦での優勝など、好成績を残しています。文化部においても、ユネスコスクール部が取り組んでいる環境保護活動が認められ、ボランティアスピリットアワード・コミュニティ賞を受賞するなど、地域とつながりあった活動も行っています。



陸上競技部



ユネスコスクール部

■卒業生の進路

大学進学から就職まで、対高卒業生は幅広く夢を叶えています。

R2.3卒	進 学			就 職	
	国公立大	私立大	その他	公務員	一般就職
	18	90	73	12	38



長崎県立 豊玉高等学校

〒817-1201 対馬市豊玉町仁位 1331 番地 2 号

TEL 0920-58-0399 ・ FAX 0920-58-8490

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/toyotama-h/>)

■育成したい生徒像・求める生徒像

- 困難な状況に置かれたときにも寛容さ、寛大さを発揮する心を持つ生徒
- 積極的に地域社会と関わり地域の発展のために具体的に考え行動する力を持つ生徒
- 仲間とともに自らの知識と技術を高め、丁寧に正しく活用する態度を持つ生徒



歓迎遠足（クラスの仲間とともに）

■学校の特徴

〔本校の魅力、本校ならではの特色〕

(1) ～関わる力、日本一 豊玉高校～

このキャッチフレーズのもと、教師から生徒へ、生徒から地域へと広がる関わりを大切にする、明るく活気のある学校です。平成 24 年より豊玉高校支援会議が発足し、地域ぐるみで学校の活性化を目指しています。保護者・地域住民の方々に、あいさつ運動、除草作業、強歩大会や餅つきなどで支援をいただいています。



強歩大会（地域の方の激励を受けて）

(2) ふるさと教育の推進



フィールドワーク（アスパラの収穫）

令和元年度から、主に「総合的な探究の時間」を活用した『郷土探究』が始まりました。対馬の抱える課題や魅力に着目し、フィールドワークや地域の方々との連携等を通じ、ふるさと活性化や持続的な発展のための具体的なアイデアを提案することで、郷土愛を深めるとともに課題の克服に向けて主体的に取り組む力を身に付けていきます。

(3) 進路指導の充実

全校一斉での朝読書、補習授業や個別添削指導、1年次からの面接指導など、生徒一人一人の学力の向上や進路実現に向けて、少人数教育の特長を生かしたきめ細かな指導を行っています。

〔設置学科・コース等〕【普通科】（1 学年 1 クラス）

基礎学力の定着と応用力の伸長を図るため、英語・数学・国語で習熟度別授業を実施しています。

■充実の学校生活

〔学校行事〕

- 4月 1学期始業式 入学式 新入生研修 (1年)
新体力テスト 歓迎遠足
- 5月 1学期中間考査 生徒総会 あいさつ運動
- 6月 県高校総体 生徒会役員改選
- 7月 1学期期末考査 1学期終業式 夏期補習
インターンシップ (2年)
- 8月 豊高オープンスクール 夏期補習 平和学習
- 9月 2学期始業式 あいさつ運動
- 10月 2学期中間考査 豊高祭準備
- 11月 豊高祭 郷土学習・郷土講話 校外郷土学習
強歩大会 2学期期末考査
- 12月 修学旅行・東京(2年) 球技大会 2学期終業式
- 1月 3学期始業式 百人一首大会 学年末考査(3年)
- 2月 学年末考査(1、2年) 餅つき大会
- 3月 卒業式 総探発表会 3学期終業式



豊高祭(体育祭の部)



豊高祭(文化祭の部)



校外郷土学習



高総体

〔部活動紹介〕

運動部は、陸上競技部、ソフトテニス部(男女)、バスケットボール部(男)、バレー部(女)、文化部はメディア研究部が毎日活動に励んでいます。

運動部はそれぞれ充実した施設環境のもとで練習が行われ、メディア研究部は、校内における読書の啓発活動にも一役買っています。

■卒業生の進路

○令和2年3月 卒業生の進路

	実数	進学・就職先
大学・短大	3	久留米工業大学、精華女子短期大学、福岡こども短期大学
専門学校	6	福岡和白リハビリテーション学院(2)、福岡美容専門学校、原看護専門学校、専門学校公務員ゼミナール
就職	11	対馬市役所、日本郵便株式会社(2)、米寿会、九州名鉄運輸株式会社、株式会社ダイサン、株式会社ENEOS ウイング(3)、ワークステーションCAL、株式会社ブルーランジェリーエリックカイザージャパン

○過去2年間の進路実績 (H30.3、H31.3 卒業生)

進学	長崎県立大学、活水女子大学、純真学園大学、九州産業大学、福岡女子短大、九州産業大学造形短大、あさくら看護学校、ILPお茶の水医療福祉専門学校、西日本アゲミ航空専門学校、コンピュータ教育学院ビジネスカレッジ、福岡リハビリテーション専門学校、KCS 福岡情報専門学校、福岡リゾート&スポーツ専門学校、福岡ウェディング&ブライダル専門学校、福岡美容専門学校、公務員ゼミナール
就職	長崎県警、JR西日本、マツダ株式会社、株式会社アジアル、株式会社社串八、株式会社ENEOSウイング、株式会社天照、株式会社田口建築、社会福祉法人あけあい会、社会福祉法人創生会、対馬空港ターミナル株式会社、株式会社エル三和、長崎県信用漁業協同組合連合会、株式会社海星ムサシ、株式会社イズミ、株式会社ワークステーション



長崎県立 上対馬高等学校

〒817-1722 対馬市上対馬町大浦 230 番地

TEL 0920-86-2111・FAX 0920-88-9283

URL ([http://www2.news.ed.jp/section/](http://www2.news.ed.jp/section/kamitsushima-h/index.html)

[kamitsushima-h/index.html](http://www2.news.ed.jp/section/kamitsushima-h/index.html))

■求める生徒像

- 自ら学び、自ら高めようとする意欲を持った生徒
- 心身ともに健康で、夢と希望を持ったたくましい生徒
- 故郷を愛し誇りに思う心を持つとともに、国際社会を生き抜くグローバルな視点を持った生徒



校舎

■学校の特徴

[本校の魅力、本校ならではの特色]

「頑張る君に応える高校」をキャッチフレーズに、小規模校の利点を生かしたきめ細かい指導を実践しています。平成26年度から、連携型中高一貫教育をスタートさせ、6年間を見通したカリキュラムの策定や中高合同行事を行うなど、「地域に信頼され必要とされる魅力ある学校づくり」を推進しています。そして、生徒一人一人が将来の夢を実現できるように、本校独自の「進路実現システム」を掲げ、放課後補習・土曜学習会・長期休業中の強化学習会など年間を通して組織的に行っています。また、校外の清掃活動や地域の方々と連携した伝統文化「舟グロー」の体験学習を取り入れ、高校生活の充実を図っています。

さらに、「日本で一番外国に近い高校」として、韓国修学旅行の実施や韓国の大学生との交流会など、韓国との国際交流を推進しています。



舟グロー

[設置学科] 普通科



学習の様子

1年次は国語、英語、数学で習熟度別授業を行い、2年次からは進路希望別にクラスを編制しています。また、多様な進路に応じた選択科目を設定し、クラスの枠を越えて個別指導を行うなど、進路実現のための学習を強力にサポートしています。さらに、就職や進学で有利になるように、資格取得を奨励し、各種検定試験に向けた学習・受検をサポートしています。

■充実の学校生活

[学校行事]

- 4月 入学式 新入生研修 3校合同遠足(中高一貫)
- 7月 舟グロ大会 インターンシップ(島内・島外) 夏季学習会 強化学習会
- 8月 中学生1日体験入学
- 9月 体育大会
- 10月 文化祭
- 12月 強歩大会 球技大会 冬季学習会
- 1月 韓国修学旅行
- 3月 卒業式 球技大会 百人一首大会



百人一首大会

[部活動紹介]



本校には、6運動部と6文化部(同好会を含む)があります。全員がいずれかの部活動に所属し、毎日熱心に取り組んでいます。

平成27年度には陸上競技の女子やり投げでインターハイに出場(7位入賞)し、令和元年度には男子ソフトテニス部が県団体選抜大会で健闘するなど、少ない人数ながらも着実に好成績を残しています。文化部も地域の行事に積極的に参加し、地域になくてはならない存在となっています。

- 部活動 運動部：陸上競技・硬式野球・剣道・ソフトテニス男子・ソフトテニス女子・バレーボール女子
文化部：吹奏楽・美術・報道・茶道・ボランティア同好会・韓国語同好会

■卒業生の進路 (令和2年3月卒業生)

- 【4年制大学】 鹿児島大学(工/先進理工学)、福岡県立大学(人間社会/社会福祉) 長崎県立大学(経営/経営)、長崎県立大学(地域創造/公共政策) 長崎純心大学(人文/地域包括支援)、西九州大学(子ども/子ども)、九州産業大学(国際文化/日本文化)
- 【専門学校】 福岡私設病院協会看護専門学校、FCフチガミ医療福祉専門学校医療秘書科、京都製菓製パン技術専門学校和菓子上級学科、福岡美容専門学校衛生専門課程美容科、平岡栄養士専門学校栄養士科、福岡天神医療リハビリ専門学校医療専門課程作業療法学科、福岡ウェディング&ブライダル専門学校ウェディングプランナー科、KCS福岡情報専門学校システムエンジニア科システム開発専攻、麻生リハビリテーション大学校言語聴覚学科、大原医療福祉専門学校福岡校医薬品販売コース
- 【公務員】 対馬市消防、航空自衛隊一般曹、自衛官候補、海上保安庁
- 【就職】 日本郵便、株式会社タケスエ スーパーバリュータケスエ、漁業、株式会社ゼネラルアサヒ、株式会社新日本電設、アイ・エヌ・シー株式会社、株式会社大福物流、株式会社キューハウ、佐田通信有限会社、株式会社マルキョウ



長崎県立 壱岐高等学校

〒811-5136 壱岐市郷ノ浦町片原触 88 番地

TEL 0920-47-0081 ・ FAX 0920-47-0082

URL (<http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/index.html>)

■育成したい生徒像・求める生徒像

青い海と空、豊かな緑と歴史遺産に囲まれた壱岐の島で、生徒と教師がともに手を携えて、様々な活動に取り組む学校、それが壱岐高校です。学習と部活動の両立を通して心身を鍛え、高い知性と豊かな人間性を培い、自らの進路を開拓して、社会に貢献しようとする生徒。そういう生徒を私たち壱岐高校は待っています。

■学校の特徴

[本校の魅力、本校ならではの特色]

壱岐高校は、壱岐島の玄関口の一つ郷ノ浦港を一望する喜応寺ヶ丘にあります。令和元年度に創立 110 周年を迎えた伝統校で、創立当初から、地域に密着した教育を行っています。

特色あるコースとして、『東アジア歴史・中国語コース』があります。島内にある長崎県埋蔵文化財センターの協力のもと、フィールドワークなどを通して歴史学や考古学を学ぶほか、上海外国語大学から派遣された中国人講師の授業により、中国語の基礎・応用と中国文化について本格的に学ぶことができます。



校舎外観

[設置学科・コース等] (令和 2 年度)

【普通科】(普通コース、東アジア歴史・中国語コース)

(普通コース)

1 年生：共通のカリキュラム ※2・3 年生は進路希望によって分かります。

2 年生：(理系) 大学理系

(文系) 大学文系

3 年生：(理Ⅰ) 国公立大学理系

(理Ⅱ) 国公立・私立大学理系

(文Ⅰ) 国公立大学文系、私立大文系、

(文Ⅱ) 医療系専門学校、高等看護学校
一般専門学校、一般就職、公務員



学習合宿

(東アジア歴史・中国語コース)

歴史学や考古学、中国語を少人数でじっくり学ぶことができます。1 年生は共通のカリキュラムで、2 年次に歴史学専攻と中国語専攻に分かれます。さまざまな体験学習や国内外の史跡の巡検、上海外国語大学での中国語研修などを通して、幅広い教養や国際感覚を身に付けることができます。

■学校生活

[学校行事]

- 4月 入学式 新入生研修 歓迎遠足
- 5月 PTA 総会 第1回生徒総会
- 6月 高総体
- 7月 インターンシップ (3年) 三者面談 終業式 学習合宿
- 8月 上海語学研修・歴史学巡検 (東アジア) 平和学習 始業式 コース体験入学
- 9月 煌雪祭 (体育祭・文化祭)
- 10月 センター試験 100 日前集会 競技大会
- 11月 創立記念日 第2回生徒総会
- 12月 校内マラソン大会 三者面談 終業式
- 1月 始業式 大学入試センター試験
- 2月 入学試験 (推薦・離島留学)
- 3月 卒業証書授与式 入学試験 (一般) 競技大会
終業式



煌雪祭 (体育祭)

[部活動紹介]

15 の運動部と 10 の文化部が、部活動に励んでいます。令和元年度は、放送部が全国大会へ出場しました。また、陸上部やソフトボール部も九州大会へ出場するなど、各部活動が上位大会の出場を目指して、日々練習に励んでいます。

■卒業生の進路 (令和2年3月卒業生)

生徒の進路希望に応じたきめ細かな授業・補習授業等を実施し、進学面では、国公立・私立の4年制大学・短期大学・高等看護学校に多数合格しました。就職面では、一般企業への就職率100%を達成し、公務員2次合格29名(延べ人数)など、進学・就職の両面で素晴らしい結果を残しました。

進学：合格者延べ数 179名 (うち国公立大学44名) 千葉大1、広島大1、熊本大2、
岡山大1、福岡教育大1、長崎大8、長崎県立大6、立命館大1、関西大1、
立命館アジア大1 など

就職：内定者23名 (うち公務員内定者14名)



上海語学研修



岩岐島内巡検



未調査遺跡の発掘